

研究指導教員の決定と研究指導の方法（博士前期課程）

理学系研究科

1. 研究指導教員の役割と研究指導の方法

研究指導教員は指導大学院生の意志を把握・確認したうえで、自らの専門分野や研究室における指導環境などを考慮しながら、大学院生の研究テーマを提案する。また研究計画の立案、研究の進め方や考え方、討論の仕方、研究結果のまとめ方について指導し、研究の進捗および研究結果に対する評価・助言を行う。さらに、国内外の学会、研究会や報告会などにおける発表内容の作成方法やプレゼンテーションの仕方、修士学位論文の作成・発表、および研究活動全般に関わる指導を行う。

2. 研究指導教員の決定プロセス

- 1) 学生は事前に相談の上、大学院入試出願時に希望する指導教員を申告する。
- 2) 入学後に、主任会議において研究指導教員を正式に決定する。

研究指導教員の決定と研究指導の方法（博士後期課程）

理学系研究科

1. 研究指導教員の役割と研究指導の方法

研究指導教員は指導大学院生の意志を把握・確認したうえで、自らの専門分野や研究室における指導環境などを考慮しながら、大学院生の研究テーマを提案する。また研究計画の立案、研究の進め方や考え方、討論の仕方、研究の進捗や研究結果に対する評価・助言を行う。さらに、研究成果のまとめ方や研究論文の作成方法や、国内外の学会、研究会や報告会などにおける発表内容の作成方法やプレゼンテーションの仕方、博士論文の作成・発表、および研究活動全般に関わる指導を行う。

2. 研究指導教員の決定プロセス

- 1) 学生は事前に相談の上、大学院入試出願時に希望する指導教員を申告する。
- 2) 入学後に、主任会議において研究指導教員を正式に決定する。